

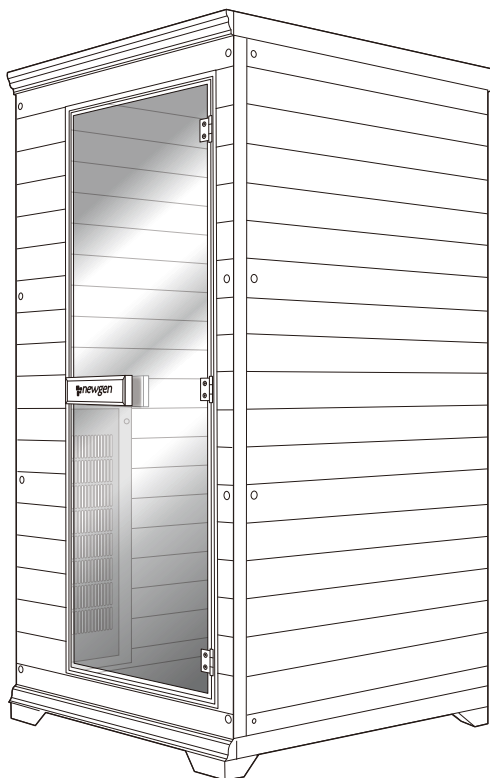
取扱説明書

屋内用赤外線サウナ1人用

この度は、屋内用赤外線サウナ1人用をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

ご使用前にこの「**取扱説明書**」をよくお読みになり、正しくお使いください。

本書は、お読みになった後も大切に保管してください。









1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止する為に、必ずお守りいただきたいことを説明しています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。(下記は絵表示の一例です)

 危険	「人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容」を表示しています。
 警告	「人が死亡、重傷を負う危険、または火災の可能性が想定される内容」を表示しています。
 注意	「人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容」を表示しています。

 禁止	禁止の行為を表しています。
 強制	行為を強制したり、指示する内容を表しています。
 注意	注意を促す内容を表しています。

警告










病気加療中の方や持病のある方は、必ず医師とご相談のうえ使用してください。事故や体調不良の原因になります。

(使用できない方の例)








- 心筋梗塞
 - 狭心症
 - 心室性頻脈など危険不整脈のある方
 - 塞栓症
 - 血栓性静脈炎
 - 大動脈弁狭窄症
 - うっ血性心不全
 - 急性感染症
 - 自律神経系が緊張状態にある感染症
 - 発熱のある方
 - 紫斑病のように出血性素因のある方
 - 消耗疾患など回復力の少ない方
- 妊娠中や生理中の方
 - 過度の疲労の方
 - 糖尿病
 - 貧血の重い方
 - 高血圧症
 - 心臓病
 - 腎臓や肝臓に障害のある方
 - 高齢者の方
 - 慢性疾患
 - 呼吸器系疾患
 - 皮膚疾患
 - その他病気加療中の方





警告

	絶対に修理・改造は行わないでください。 発火や事故の原因になります。
	電源はAC100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。 他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。
	ヒーターおよび周辺の高温部には触れないでください。 やけどの原因になります。
	ヒーター周辺にタオルなどの燃えやすい物を置かないでください。 火災の原因になります。
	サウナ内で飲酒したり、飲酒後の入浴はしないでください。 体に異常をきたす原因になります。
	アース線を接地してください。接地しないまま使用すると、感電するおそれがあります。
	サウナ内へは新聞・雑誌などを持ち込まないでください。 火災の原因になります。
	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 また、濡れた手で抜き差ししないでください。 感電やケガの原因になります。
	サウナ内では喫煙しないでください。 火災の原因になります。
	電源プラグにピンやゴミ、水分を付着させないでください。 感電や短絡(ショート)、発火の原因になります。










警告

	ときどきコンセントに差し込まれている電源プラグの状態を確認してください。 次の場合、火災の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">● 確実に最後まで差し込まれていない。● 電源プラグにゴミやホコリが付着している。
	サウナ内では居眠りしないでください。 体に異常をきたす原因になります。
	体調に合わせてサウナに入り、異常を感じたときは、サウナから出て使用を中止してください。 体に異常をきたす原因になります。
	満腹時、または極度な空腹時は、サウナを使用しないでください。 体に異常をきたす原因になります。
	医師の治療を受けているときや、とくに身体に異常を感じているときは、必ず医師にご相談ください。 体調不良を起こすおそれがあります。








注意

	浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。 また、各部に水をかけないでください。 感電や故障の原因になります。
	子供のみ、またはおひとりでの使用に不安がある場合は、使用しないでください。 やけどや体調不良を起こすおそれがあります。
	動物(犬・猫など)をサウナの中へ入れないでください。 事故を起こすおそれがあります。
	水平な場所で使用してください。 水平でないところでの使用は、本体が倒れて事故の原因になることがあります。

⚠ 注意

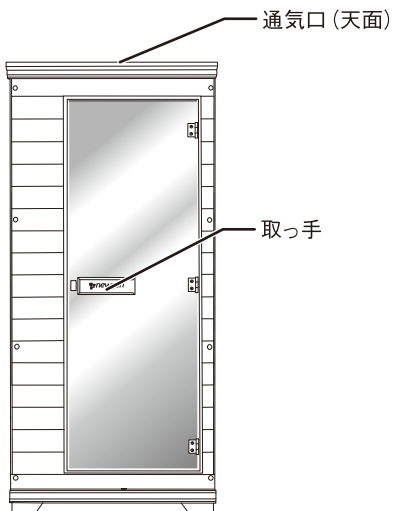
	洗濯物の乾燥など、サウナ以外の目的では使用しないでください。 火災や事故の原因になります。
	サウナと水風呂への入浴を併用される場合は、急に水を浴びたりしないでください。 急に水を浴びたりしますと、心臓発作など体に異常をきたす原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工や無理な曲げや引っ張り、ねじったり束ねたりしないでください。 また、電源コードの上に重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	長期間使用しない場合、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 感電やショートして発火するおそれがあります。
	サウナのヒーター内に異物を入れないでください。 感電や火災の原因になります。
	サウナに入っているとき、サウナ内の高温部には触れないでください。 やけどの原因になります。
	異常時（発煙や異臭など）や緊急時（地震・火災など）は使用を中止してください。 異常時の際はご購入求めの販売店にご連絡ください。
	サウナ内に、メガネや腕時計、ネックレスなどの金属やガラス製品を持ち込まないでください。 やけどや破損するおそれがあります。

⚠ 注意

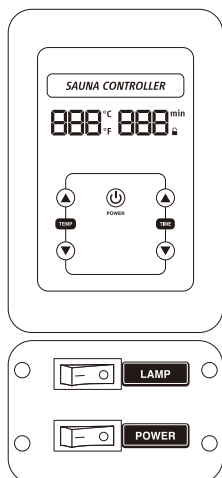
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 感電やショート、発火の原因になります。
	電源を入れる前にサウナのヒーター周辺に物がないか確認してください。 火災、やけどの原因になります。
	火気を近づけないでください。 火災のおそれがあります。
	アルコール、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤をかけないでください。 感電・引火の原因になります。
	取扱説明書をお読みください。 ISO 7000-0790 (2004-01)
	ヒーターを覆わないでください。 タオルなどの可燃物は、ヒーターから常に離してください。
	ヒーターに直接水をかけないでください。

2. 部位説明

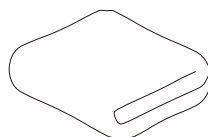
本体



操作パネル



付属品



タオル×1

3. 使用前の準備と確認

設置のご注意

1. 設置場所の確認

- 水平な場所に設置してください。
- 設置場所の強度が十分であるか確認してください。(重量：約85kg)
- 本製品の周囲に、3cm以上のスペースを確保してください。
- 本製品は屋内用です。直射日光のあたる場所や、水のかかる場所、湿度の高い場所(浴室など)では使用しないでください。
- 本製品は木製です。高温になる場所、火気の近くでは使用しないでください。
- 部屋の出入り口など、人の通る場所や風のある場所のご使用は、なるべくお控えください。

2. 使用電源の確認

- 必ず定格AC100V、50/60Hz、15A以上のコンセントに接続してください。
また、他の電気製品と併用したコンセントの使用は、推奨いたしません。
- 電源タップや延長コードは使用せず、コンセントへ直接接続してください。

3. アース(接地)の確認

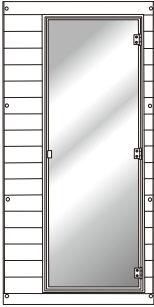
- アース線を接地してください。接地しないまま使用すると、感電するおそれがあります。

4. 設置にあたっての届出

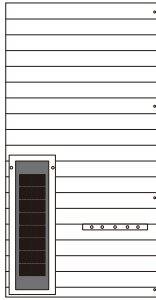
- 原則として、個人の住宅に設置する場合、消防署への設置届出は必要ありません。
ただし、消防署への届出要否は自治体によって異なります。
自治体によっては設置届出が必要となる場合がありますので、ご購入や設置前に管轄の消防署へ問い合わせることを推奨いたします。

部品リスト

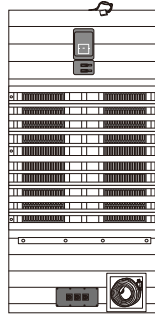
●組み立ての前に、すべての部品が揃っているか確認します。



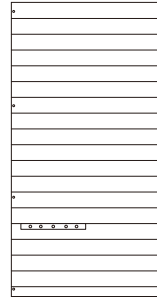
正面パネル×1



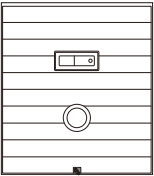
左側パネル×1



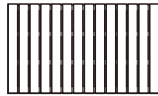
背面パネル×1



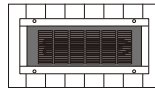
右側パネル×1



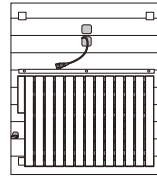
天井パネル×1



座面すのこ×1



足元ヒーター×1



底面パネル×1



パネル用ボルト×16



固定ネジ×6



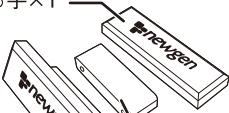
パネル用キャップ×16



固定ネジ用キャップ×6

取っ手 (1セット)

内側取っ手×1



中央取っ手×1

外側取っ手×1



取っ手用ボルト×2

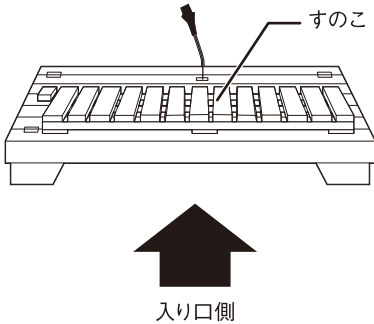


取っ手用ワッシャー×4

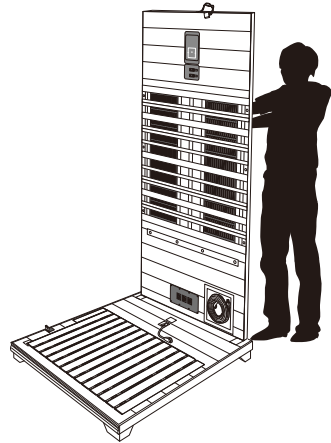
組立方法

- 注意** ●2人以上での組み立てを推奨します。
●移動する際は、慎重に動かしてください。

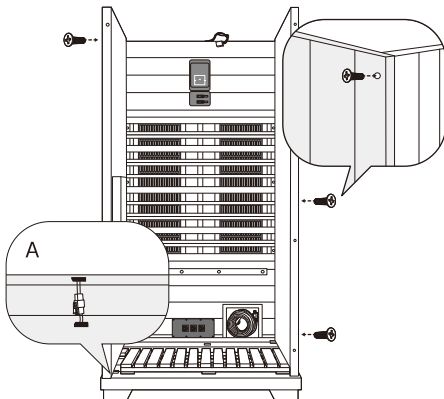
- 1** 設置場所の近くに、底面パネルを置きます。すのこ側が入り口側になりますので、向きに注意してください。



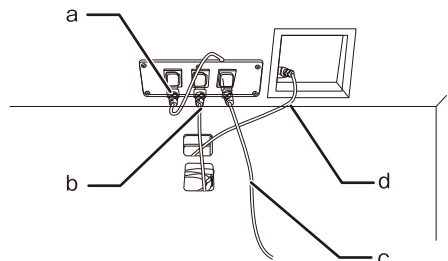
- 2** 底面パネルの上に背面パネルを置いて、手で支えます。



- 3** 右側パネル→左側パネルの順に、パネル固定用ボルトで背面パネルに取り付けます。左側パネルは、底面パネルのコネクタを接続してから取り付けます。(A)
※パネルを取り付ける際、コードを挟みこまないように注意してください。



- 4** 足元ヒーターを仮置きし、配線します。
- a:背面パネルのコードを、背面パネルのコンセントに差し込みます。
 - b:底面パネルのコードを、背面パネルのコンセントに差し込みます。
 - c:足元ヒーターのコードを、背面パネルのコンセントに差し込みます。
 - d:背面パネルの電源コードを、底面パネルの穴に通します。

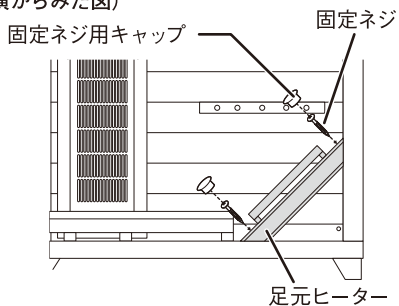


組立方法

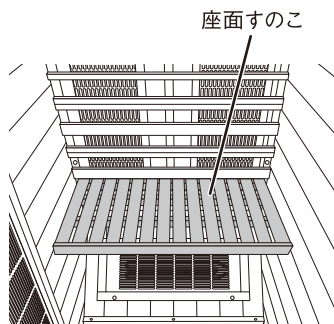
5 足元ヒーターを設置し、固定ネジで取り付けます。

その後、固定用ネジキャップを取り付けます。

(横からみた図)



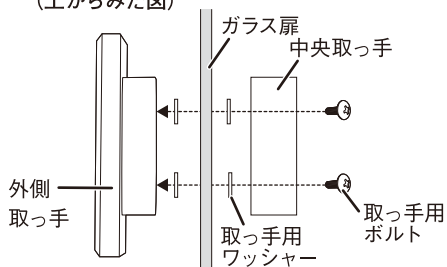
6 座面すのこを設置します。



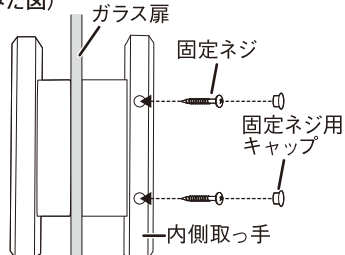
7 正面パネルのガラス扉に、取っ手を取り付けます。

- ①中央取っ手の大きい穴の方から、取っ手用ボルトを差し込みます。
- ②内側取っ手を取り付け、下側から内側取っ手のネジ穴に、固定ネジを締め付けます。そして、固定ネジ用キャップを取り付けます。

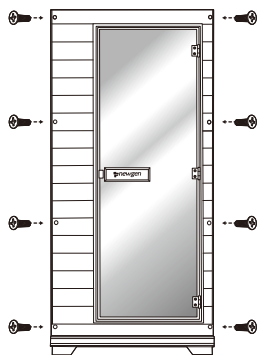
(上からみた図)



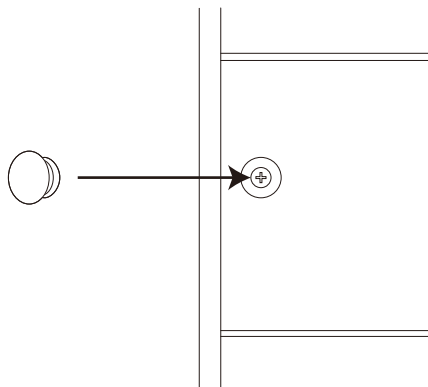
(下からみた図)



8 パネル固定用ボルトで、正面パネルを取り付けます。



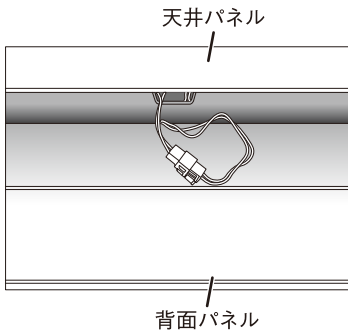
9 正面・左側・右側パネルのボルト穴に、パネル用キャップを取り付けます。



組立方法

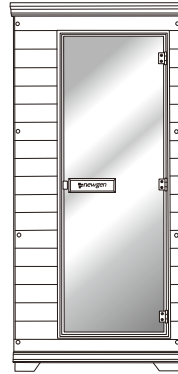
10

天井パネルを仮置きし、背面パネルのコネクタと接続します。



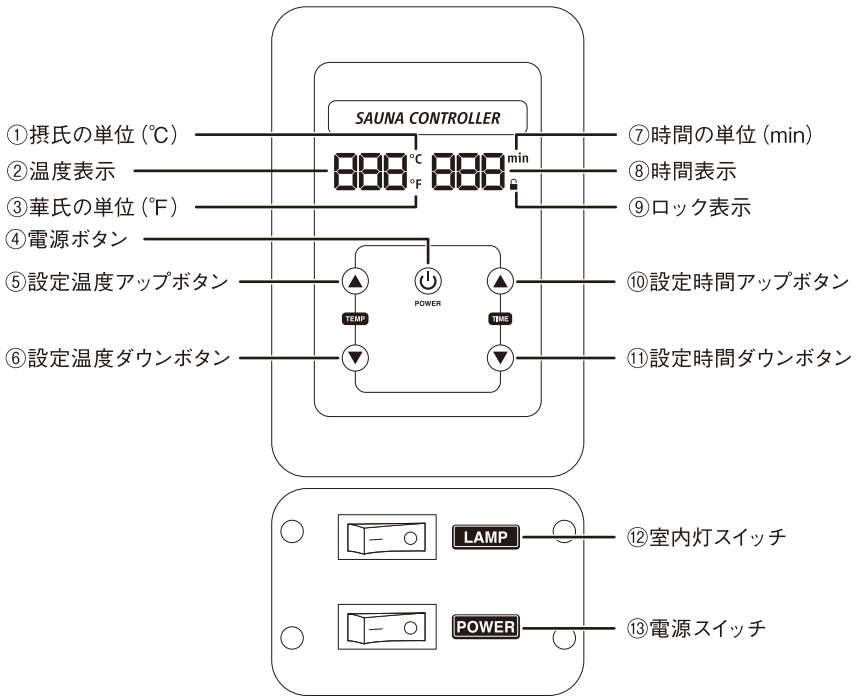
11

接続したコードを挟まないよう、天井パネルを設置すると組み立て完了です。



4. 使用方法

操作パネル



ご使用前に

⚠ 注意

- サウナに入る時間は、発汗してから10～15分間が適当です。体調に合わせてご使用ください。
- サウナの使用に慣れるまでは、低い温度で、短い時間から開始してください。
- 使用中に気分が悪くなった場合、すぐに使用を中止してください。
- ヒーター部や室内灯は、熱くなっていますので直接さわらないでください。
- 座面すのこ、床面すのこには、タオルをひいてご使用ください。
汗による汚れを防ぎ、より清潔に使用し続けることができます。
※ヒーター部は、タオルで覆ったり、触れないようご注意ください。
- サウナの使用前後は、必ずしっかりと水分補給を行ってください。

使用方法

注意

- 電源はAC100Vで使用してください。
AC200Vなどの電源で使用すると、火災・感電・故障の原因になります。
- アース線を接地してください。接地しないまま使用すると、感電するおそれがあります。

1. 天井の通気口を閉じます。
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
3. 電源プラグのアース線を接地します。
4. 室内灯スイッチをオンにします。
※電源スイッチのオン・オフに関係なく、点灯・消灯することができます。
5. 電源スイッチをオンにします。
6. 電源ボタンを押します。
7. 設定温度アップ・ダウンボタンを押し、30～60℃の範囲でお好みの温度に設定します。
8. 設定時間アップボタンを押し、120分に設定して予熱を開始します。
9. 設定した温度に達したら、サウナに入ります。
10. サウナの中で息苦しさを感じたら、天井の通気口を開けて換気します。
11. 使用が終わったら、電源をオフにし、室内灯を消灯します。
必要に応じて、タオルの交換やサウナ内の換気を行います。

<ロック/ロック解除>

電源スイッチをONにし、温度と時間表示に「---℃ OFF^{min}」と表示されている状態で、設定温度ダウンボタンを5秒間長押しします。

時間表示に「LOC」が表示され、ロックされます。ロックされると、設定変更できません。再度、設定温度ダウンボタンを5秒間長押しすると、ロックが解除されます。

<温度単位の変更>

電源スイッチをONにし、温度と時間表示に「---℃ OFF^{min}」と表示されている状態で、設定時間ダウンボタンを5秒間長押しします。

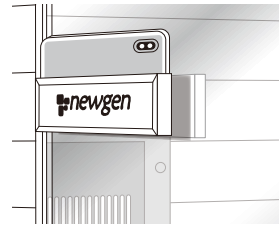
温度表示に「CEL^{°C}」(摂氏)、または「FAH^{°F}」(華氏)が表示されます。設定温度アップ・ダウンボタンで、温度単位を選択します。

スマートフォンスタンド

外側の取っ手にスマートフォンを立てかけて、サウナの中から電話の着信やメッセージの通知を確認することができます。

※ガラス扉の開閉を慎重に行ってください。

スマートフォンが落下して、破損・故障するおそれがあります。



5. お手入れの仕方

⚠ 注意

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用中や使用直後は、温度が高い状態ですので、お手入れは冷えてから行ってください
- シンナーやアルコールなど、使用しないでください。
- 製品に直接水をかけたり、水を多く含んだモップなどで拭かないでください。

<外側>

乾いた布などでほこりを取り除き、柔らかく水気の少ない布で、木目の方向に拭きます。

<内側>

掃除機などでほこりを取り除き、柔らかく水気の少ない布で、木目の方向に拭きます。
また、汗を多くかいた後は、ガラス扉を開けてしっかりと換気します。

6. 故障かなと思ったとき

現象	考えられる原因	処置
室内灯が点灯せず、サウナ内の温度も上がらない	電源プラグをコンセントに差し込んでいない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が供給されていない。	電源コード接続不良や断線が発生していないか、確認してください。
室内灯は点灯するが、サウナ内の温度が上がらない	予熱中である。	設置環境や季節によって異なりますが、設定した温度に達するまで、20～40分かかります。
	設置している環境温度が低い。	・エアコンなどを使用して環境温度を高くしてください。 ・倉庫や廊下などに設置している場合は、リビングなどの空調設備のある場所へ移動させてください。
	設定温度が低い。	設定温度を高くしてください。

7. 仕様



定員	1名
外形寸法	約W810×D930×H1850mm
重量	約85kg
定格電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	約1400W
サウナ内温度	30～60℃
タイマー	5～120分
電源コードの長さ	約2.5m
付属品	タオル×1

使い方・不具合・部品の交換などのご相談窓口

株式会社 プロト

〒675-1201 兵庫県加古川市八幡町宗佐1440



0570-033-634

平日 AM10:00～PM5:00

IP電話からは 050-3503-6345

※返品・交換のご相談窓口: ご購入店へご相談ください。

※一部の部品については、取り寄せができない場合がございますのでご了承ください。

「ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて」

お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。